

あなたとぎかい

選挙管理委員会出前講座と 生徒会役員選挙を実施 (佐原中学校)



令和6年9月27日(金)佐原中学校で香取市選挙管理委員会が出前講座を実施し選挙制度をわかりやすく説明しました。その後、生徒会役員選挙演説会と実際の投票箱を使用して投票が実施されました。P18に佐原中学校生徒会選挙管理委員会委員長にインタビューした記事があります。

CONTENTS

こんなことが決まりました	P2~P3
決算審査特別委員会審査報告	P4~P5
議案および採決結果	P6~P7
ココがききたいQ&A	
10人が質問しました	P8~P17
佐原中学校 選挙管理委員会委員長にインタビュー	P18
所管事務調査・議会改革	P19
シリーズ『匠』/お知らせ	P20

議会ライブ中継録画映像
スマホでも本会議の動画が視聴できます▶



9月

定例会

報告 9件

陳情 … 1件

諮問 … 2件

認定 … 12件

市長提出議案 … 12件

■ 審議された議案等 計 27件

令和6年9月定例会を8月27日から9月20日までの25日間にわたり開催しました。9月9日から11日までの3日間、決算審査特別委員会を開催し、令和5年度予算の執行状況を審査しました。また、9月12日には総務政策常任委員会、福祉教育常任委員会、9月13日には生活経済建設常任委員会を開催し、補正予算をはじめ条例の一部改正など、付託された議案を審議しました。審議の一部をご紹介します。

こんなことが決まりました!

審議結果



PICK UP 1

議案第1号 令和6年度香取市一般会計補正予算(第2号)について



令和6年10月から香取市デマンド交通「かとくる」の運行を開始



香取市デマンド交通「かとくる」の車両

Q 10月から運行を開始するデマンド交通について、市民にPRしたいことは。

A 電話予約に加え、アプリによる予約を導入することで、24時間356日予約を受け付けできます。また、今までバス停までの移動が大変だった高齢者の方々のドアツードアが可能となり、ラストワンマイル問題^(※)の改善ができるようになります。

※ラストワンマイル問題…自宅からバス停等までの「最後の徒歩区間」の移動が困難とされる問題。

PICK UP 2

議案第1号 令和6年度香取市一般会計補正予算(第2号)について



脱炭素社会の実現に向け、省エネ家電製品への買換えを更に促進するため、省エネ家電製品買換え促進補助金1,200万円を計上 (令和6年11月8日から実施)

Q 省エネ家電製品買換え促進補助金1,200万円の積算根拠は。前回補助を受けた方は、申請できるのか。

A 交付限度額を5万円とし、240件分を積算しました。前回補助金の交付を受けた世帯の方は対象外となります。

議案第10号 香取市地域包括支援センターの運営及び職員に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について



地域包括支援センターの職員配置について、柔軟な職員配置が可能となる所要の改正を実施

Q 条例改正の内容は。

A 職員配置は、1圏域^(※)ごとの高齢者数おおむね3,000人以上から6,000人未満ごとに社会福祉士、保健師、主任介護支援専門員の3職種が各1人となっています。このため各圏域で人材確保が困難な状況が継続され、センターの効果的な運営に支障をきたす場合は、複数圏域の高齢者数を合算し、3職種が地域の実情に応じた配置が可能となりました。

※圏域…香取市では、佐原・栗源地区を1圏域、小見川・山田地区を1圏域としてそれぞれに地域包括支援センターを設置しています。

議案第3号 令和6年度香取市観光事業特別会計補正予算(第1号)について



水郷佐原あやめパーク内にアヤメやハナショウブ、カキツバタの違いや特徴をわかりやすく解説するための花壇を設置

Q 花壇の整備内容は。

A 入園者からアヤメやハナショウブ、カキツバタの違いや特徴に関する問合せが多いことから、パーク内にその違いや特徴をわかりやすく解説するための花壇を設置し、入園者の興味を深め満足度の向上を図ります。



水郷佐原あやめパーク

議案第6号 香取市犯罪被害者等支援条例の制定について



犯罪被害者等の支援に関し、基本理念を定め、市の責務及び市民等の役割を明らかにするとともに、見舞金の支給等について必要な事項を定めるため新たに条例を制定

Q 見舞金の規定額は。

A 障害見舞金を10万円、遺族見舞金を30万円と規定しています。

令和5年度決算をチェック

お金の使い道を審査しました!

市長は、監査委員がチェックした令和5年度決算を議会の審査を受け期日までに議会の認定を受けなければなりません。審査の結果は、全ての決算が認定されました。

令和5年度決算の概要

一般会計

最終的な予算現額は、前年度からの繰越分を含め、404億3,712万1,130円となり、うち歳入決算額は388億7,346万4,341円で、令和4年度決算より11億8,250万6,124円、2.95%の減、歳出決算額は365億4,676万9,620円で、同様に4億6,459万3,948円、1.26%の減でした。



決算審査特別委員会

歳入歳出差引額は23億2,669万4,721円で、そのうち翌年度へ繰り越した事業の財源、1億5,643万5,463円を差し引いた実質収支額は、21億7,025万9,258円の黒字でした。この黒字額のうち10億9,000万円は、令和6年度へ繰り越さず、地方自治法第233条の2の規定により、財政調整基金へ積み立てています。

特別会計 (国民健康保険事業・介護保険事業・観光事業・土地取得事業・後期高齢者医療事業・太陽光発電事業・病院事業債管理) / **公営企業会計** (水道事業・簡易水道事業・公共下水道事業・農業集落排水事業)

特別会計の実質収支は、いずれも黒字又は収支均衡の決算でした。国民健康保険事業特別会計は一般会計と同様、実質収支額の一部を翌年度へ繰り越さず、財政調整基金へ積み立てています。公営企業会計の収益的収支は、いずれも黒字でした。

決算
審査

決算審査特別委員会



決算審査

PICKUP

1

HPVワクチン

「キャッチアップ接種」の接種率は29.2%

Q 予防接種事業で、HPVワクチン「キャッチアップ接種」の対象者数と接種率は。

A 令和6年4月1日現在のキャッチアップ対象人数は2,828人で、このうちHPVワクチンを3回接種し完了した人数は826人でした。接種率は29.2%になります。

決算審査
PICK UP
2

耐震性貯水槽は 市内5か所に設置

Q 能登半島地震を受けて、耐震性貯水槽の設置場所と管理状況は。

A 耐震性貯水槽は、市役所、新島中学校、小見川市民センター、旧府馬小学校、栗源消防分遣所の5か所に設置しています。令和6年8月9日には防災担当職員による緊急点検を実施したほか、年1回点検を実施しています。



耐震性貯水槽(香取市役所)

決算審査
PICK UP
3

物価高騰対策で、 学校給食材料費の保護者負担分を市が支援

Q 学校給食センター事業で、令和7年度以降の食材高騰に対する補助は。

A 令和6年度当初予算で物価高騰対策として給食材料費を15%増額計上し、増額分を国の交付金を活用して市が支援することで、保護者への負担を増やすことなく対応しています。しかし、主食の米をはじめ食材価格がさらに高騰していることから、今後の食材価格の動向を踏まえ、令和7年度予算編成で所要額を計上したいと考えています。



学校給食

決算審査
PICK UP
4

佐原の町並みの 小野川右岸の道路美装化工事を実施

Q 「街なみ環境整備事業」の工事請負費の内容は。今後の予定は。

A 佐原の町並みの道路の美装化工事に係るもので、小野川右岸の山野病院前から正上前までの約283mの区間について、歴史的風致に調和した意匠となるよう、石張り風のストリートプリントなどの加工を施しました。今後は、正上前から忠敬橋までの区間について、令和6年度発注予定です。実施時期は、千葉県が県道佐原山田線の電線共同溝整備工事を実施しているため、調整しながら、できるだけ早期の実施を目指しています。



小野川右岸道路美装化

9月定例会 議案および採決結果概要

議案番号	議案名	審議結果
議案第1号 (総務政策)	令和6年度香取市一般会計補正予算(第2号)	可決
議案第2号 (福祉教育)	令和6年度香取市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	可決
議案第3号 (生活経済建設)	令和6年度香取市観光事業特別会計補正予算(第1号)	可決
議案第4号 (生活経済建設)	令和6年度香取市太陽光発電事業特別会計補正予算(第1号)	可決
議案第5号 (生活経済建設)	令和6年度香取市水道事業会計補正予算(第1号)	可決
議案第6号 (生活経済建設)	香取市犯罪被害者等支援条例の制定について	可決
議案第7号 (総務政策)	香取市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第8号 (生活経済建設)	香取市中小企業資金条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第9号 (生活経済建設)	香取市観光船運送条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第10号 (福祉教育)	香取市地域包括支援センターの運営及び職員に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第11号 (福祉教育)	香取市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第12号 (総務政策)	千葉県後期高齢者医療広域連合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	可決
諮問第1号 (一)	人権擁護委員の候補者の推薦について(香取市 八木 秀子氏)	適任者と決定
諮問第2号 (一)	人権擁護委員の候補者の推薦について(香取市 畔柳 智彰氏)	適任者と決定
認定第1号 (決算審査)	令和5年度香取市一般会計歳入歳出決算	認定
認定第2号 (決算審査)	令和5年度香取市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算	認定
認定第3号 (決算審査)	令和5年度香取市介護保険事業特別会計歳入歳出決算	認定
認定第4号 (決算審査)	令和5年度香取市観光事業特別会計歳入歳出決算	認定
認定第5号 (決算審査)	令和5年度香取市土地取得事業特別会計歳入歳出決算	認定
認定第6号 (決算審査)	令和5年度香取市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算	認定
認定第7号 (決算審査)	令和5年度香取市太陽光発電事業特別会計歳入歳出決算	認定
認定第8号 (決算審査)	令和5年度香取市病院事業債管理特別会計歳入歳出決算	認定
認定第9号 (決算審査)	令和5年度香取市水道事業会計決算	認定
認定第10号 (決算審査)	令和5年度香取市簡易水道事業会計決算	認定
認定第11号 (決算審査)	令和5年度香取市公共下水道事業会計決算	認定
認定第12号 (決算審査)	令和5年度香取市農業集落排水事業会計決算	認定
陳情第7号 (総務政策)	「政党機関紙の庁舎内勧誘行為の実態調査を求める陳情書」採択に関する陳情	採択

※ 議長(河野節子議員)は、採決に加わりません。 議案番号下の()は、審査を付託した委員会名です。 ○：賛成 ×：反対 欠：欠席

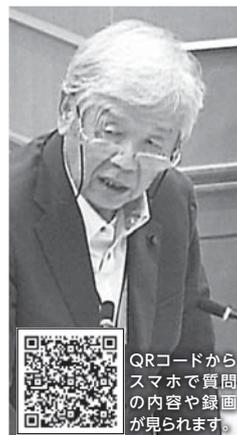
大規模災害対策で 災害弱者支援を シルバー人材の運営は

大規模災害時の対応は

Q 自主防災会は香取中グラウンドに自家用車での避難を計画したが、市関係者はグラウンドを遊水地と説明した。自家用車避難はできないのか。

A 香取中学校グラウンドは、大雨時の流末水路などへの被害軽減のため一時的な雨水の貯留機能が整備されています。当該学校の避難所運営時には、災害の種類や降雨状況を考慮した対応が必要と考えられるため、引き続き、避難所施設の特徴に応じた避難行動や避難所運営を、地域の皆様と予め構築できるような積極的な意見交換や防災訓練の実施に努めます。

Q 香取中施設整備は、周辺地域への排水条件として設計整備されたが、グラウンドを避難所としての機能を考えなかったか。施設建設から20年以上経過しているため、現時点では詳しい経緯は確認できていません。今後、資料等の確認をします。



くぼきせいじ
久保木 清司 議員

Q 津宮地区の約21%は自家井戸を飲料水で使用しています。自主防災会は停電時に発電機での飲料水の確保を考えています。この取り組みをどう思うか。また、市管理の発電機の貸し出しは。

A 災害対応において、飲料水等の確保は大変重要です。津宮地区の取り組みは大変有意義であり、まさしく防災対応の「共助」の見本と考えています。発電機は、計59台を備蓄していますが、主に各避難所や医療的ケア等の常時電源が必要な方の利用を想定していますので、貸し出しは、津宮地区と香取中学校の避難所運営協議会での検討と調整を考えています。

災害弱者への支援を

Q 津宮社協では4回目の防災台帳調査を実施したが一旦中止。今後は市からの情報提供での活動を考えている。どこまで情報を提供してくれるのか。

A 災害時の避難支援体制の構築を円滑に行うため、避難支援等の活動に取り組まれている地区社協には、申請により、同意を得た分の「香取市避難行動要支援者名簿」を提供いたします。

シルバー人材センターの運営は

Q 平成26年当時、毎年赤字決算で給料支払いが1か月遅れたこともあり、職員の給与・賞与の減額も検討していたようです。現在の状況は。

A シルバー人材センターへ確認したところ、会員への配分金や職員の給与等は、遅延等無く適切な時期に支払っているとのことでした。

Q 約3年間に依頼していない生垣や立木を2回も伐採された方がいた。過去3年間でこのような事案の発生は。

A シルバー人材センターへ確認したところ、令和6年5月の案件のほか、山田地区で1件あったとのこと。再発防止のため、植木の選定等は、前日に連絡し、現地で行うための上作業を開始するように改めて周知徹底したとのこと。

ココがききたいQ&A

10人の議員が一般質問

大規模な資金投入で
市民の購買力を高め
商店街の活性化を

Q この10年間で、商店街(商店数)はどのように変化しているか。

A 千葉県商店会名簿によると、香取市の平成28年10月1日現在の商店会数は23団体、会員数は558事業所でしたが、令和4年4月1日現在の商店会数は17団体、会員数377事業所に減少しています。

Q これまでの商店街の活性化対策は、どのような事業を実施してきたか。

A 令和元年度から令和5年度に行った主な事業としては、商工業の総合的な発展を図るため、佐原商工会議所及び香取市商工会に対し、経営指導や後継者育成などの経費に対し補助金を交付したほか、商工団体が実施する事業への補助、空き店舗対策事業補助金や賑わい再生支援事業補助金など個人事業主等に対する各種支援を行っています。



QRコードから
スマホで質問
の内容や録画
が見られます。

ねもと よしろう
根本 義郎 議員

プレミアム率50%の大規模な
「地域振興基金券(商品券)」事業を

Q 商店街に買い物客を呼び戻すためには、「地域振興基金(約32.5億円)」の一部

を市民に還元し、購買力を高め、市内の店舗で買い物をする流れを創る必要があるのではないか。

A プレミアム付き商品券発行事業の実施は、過去の実績からも一定の経済効果が認められることから、市民等のニーズを把握しつつ、国からの交付金等、有利な財源を活用することを基本とし、検討したいと考えています。なお、地域振興基金の活用等は、条例の規定に則り、総合的な判断の下、市民の連帯の強化及び地域振興に資する事業の計画的な執行に対し、その財源に充てていきます。

重税感が最も強い国保税、
未就学児は均等割免除を要望

Q 国保加入者のうち、未就学児の人数と均等割課税額(2分の1軽減額)はどのくらいか。

A 令和6年度当初課税時点の未就学児の被保険者は229人で、その軽減額は、256万3500円です。

Q 子どもの均等割課税で、県内の自治体で独自軽減策を実施している自治体とその内容は。

A 千葉県内54市町村のうち、富津市が未就学児は均等割額を2分の1、それ以上で18歳未満の被保険者は均等割額3割軽減、南房総市と一宮町が18歳未満の被保険者全て国の未就学児と同じように均等割額2分の1です。

Q 香取市も独自に未就学児の均等割(2分の1の額)約256万円を免除する施策を講じて欲しい。香取市の考えは。

A 未就学児の軽減は、令和4年度から実施しています。国の通知では、未就学児の医療費の自己負担割合が2割となっていることや所得の低い方にも一定割合負担があること等を考慮して、未就学児の軽減措置を導入することとされています。現在、国からの特段の考えは示されていませんので、香取市としては、引き続き国の動向を注視していきます。

政治資金規正法違反・公職選挙法違反疑惑について説明を



かとう ゆうた
加藤 裕太 議員

QRコードから
スマホで質問
の内容や録画
が見られます。

Q 市長のホームページには後援会に寄付すると税控除の対象となり税金の還付を受けられるとあった。この制度は市長選挙が対象外で、嘘を書いて寄付を誘導したとも捉えられないか、見解は。

A そのルールの把握は記憶が曖昧なので、今後精査したいと思います。

Q 選挙中の寄附は、1万1円以上の寄附を受けると収支報告書に寄付者の氏名等の記載が必要。前回市長選挙では計212万円の寄附があったが、件数は213件で1万1円以上の寄附した方はいないことになっている。本当にいなかったのか。

A 手元に資料がないのでわかりませんが、今後精査していきたいと思います。

Q 市長の選挙の収支報告書には茶菓代、弁当代、備品消耗品費等はまったく記載されていない。支出はなかったのか。

A これも担当者やっています、既にあるものを使ったこともあり得るかなとも思います。

Q 市長選挙の頃には伊藤友則後援会でFacebookの有料広告を掲載していたと思うが、見解は。

A それは記憶がないので、今後、精査していきたいと思います。私の記憶では、自分自身がタッチしていなかったと思うので、記憶にございません。

市民とともに脱炭素化の推進を

Q 省エネ家電製品買換え促進補助金の事業目的と概要は。

A 香取市は、令和6年3月に、2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにするゼロカーボンシティ宣言を行いました。この事業は、宣言後の脱炭素化への取り組みの一つとして、電気料金の負担軽減及び節電による地域の温室効果ガスの排出削減を目的に、市民が家庭で使用する電気製品のうちエアコン、テレビ、電気冷蔵庫及びLED照明器具について、省エネ家電への買換え

に対し、補助率を購入金額の30%、上限5万円として補助するものです。

Q 好評ですぐに受付終了したが、補正予算案にあるものは前回と同様の補助金か。事業内容及び要件に変更の予定はありません。

Q 補助金等の活用も含めて、今後の脱炭素化への取り組みは。

A 省エネ家電製品買換え促進補助金のほか、以前から実施している一般家庭に対する住宅用設備等脱炭素化促進事業補助金や生ごみ容器等購入設置補助金などを含め、第2次香取市環境基本計画に基づきハード・ソフト、様々な事業の展開を市民と一体となり推進していく必要があると考えます。

香取市の観光事業 活性化政策打ち出すために



いのう とし お
伊能 敏雄 議員

QRコードから
スマホで質問
の内容や録画
が見られます。

Q 市有財産で指定管理者に運営委託されている施設は。

A 橋ふれあい公園、みんなの賑わい交流拠点コンパスなど合計14施設となっています。

Q 道の駅水の郷さわらの運営形態と実績は。

A 国と香取市が共同でPFI事業により整備し、施設の整備及び管理運営を行う指定管理者にPFI佐原リバー株式会社を指定しています。実績は、令和5年度の入場者数約11.5万人、総売上額約12億2400万円となっています。

Q 指定管理の期限を迎える道の駅の事業者選定の進捗は。

A 令和7年度から15年間の期間として、次期指定管理者募集を公募型プロポーザル方式で募集しています。DBO方式で、佐原広域交流拠点改修運営等事業」を実施します。10月中旬に選定委員会による応募者に対するヒアリングを実施し、10月下旬を目途に、優先交渉権者の選定及び公表を行う予定です。

Q 新たな事業者選定に、どのような内容の提案をしているか。

A 眺望レストランなどの計画のほか、売りの場の配置や駐車場の増設等の課題を踏まえたサービスの提供や必要な施設の整備内容を要求水準書等に示しています。

Q あやめパークの現状と今後の運営方法は。

A 令和5年度の入場者数は5万9347人でした。運営は令和2年4月1日から5年間、水郷佐原観光協会を指定管理者としています。

Q 次の管理者にどのような方向性を求めているか。

A 広く事業者を募り、より効果的で効率的な事業者の提案を求めするため、令和6年8月16日から公募型プロポーザル方式で募集を開始しています。

Q 香取市の二つの観光協会を統合できない理由は。

A 両協会の歴史的な背景や会費の違いなど、運営形態に相違があったことなどから、統合の合意には至っていません。

意見 香取市は観光を重要な産業と捉えている。各指定管理されている施設での誘客を事業者に求めると共に観光協会とは別に戦略的
事業母体として観光に特化した観光局の創設を提案する。

Q 令和7年度使用の中学教科書採択の経緯は。

A 教科書の選定は1市3町で構成する「教科用図書香取採択地区協議会」で様々な視点で検討しています。

Q 郷土の歴史として、80年前に高萩上空で起きたB29へ体当たり特攻した事件を知っているか。

A 栗源百年史に記載されていることを覚えていません。

Q 小中学校の学習環境整備で現場から上がってきたら十分な対応をお願いしたい。

A 各学校の要望のすべてに迅速に対応するのは難しい状況ですが、予算の中で、優先順位をつけながら、順次対応しています。

物価高騰に対し、 香取市独自の支援策を

Q キャッシュレスポイント還元事業の実績と効果は。

A 令和5年11月実施の第1弾は20%、令和6年2月実施の第2弾は30%の還元率で実施しました。還元額合計は、5048万4222円で、対象キャッシュレスを利用した決済額は、キャンペーン期間直前の同期間と比較し最大で69.1%の伸びを示し、市内での消費拡大に一定の成果があったと考えています。

Q プレミアム付商品券事業の実績と効果は。

A 令和4年度に実施したプレミアム付商品券発行事業による消費額は11億942万8千円で、地域における経済効果が一定程度あったと考えています。

Q 物価高騰対策として、経済対策を行う計画があるのか。

A 今後、市民等のニーズを踏まえ、国からの交付金等、有利な財源が活用できれば、実施の検討をしたいと考えています。

地域防災医療の重要性

Q 災害時における医療活動等の体制は。

A 地域防災計画では、重傷者への対応を優先することなど、大規模災害時に、香取市が行う救助・救急活動の原則を明記しているほか、市、県、消防本部、医師会等が相互に連携し、医療救護体制を構築することとしています。

Q 医療施設や薬局との連携強化に向けた具体的な取り組みは。

A 香取保健所が設置した香取保健所管内市町と地域の医師会・薬剤師会等の医療関係者などで構成する「香取地域災害医療対策会議」で平成28年3月に制定された「香取地域災害医療実働マニュアル」では、災害発生時に、迅速な医療対策を実施するため、香取地域合同救護本部の設置や関係機関の具体的な役割や連携内容が示されています。



ふじき ひろのり
藤木 裕士 議員

QRコードから
スマホで質問
の内容や録画
が見られます。

医療費の削減の取り組みは

Q 香取市の取り組みを具体的に。

A 生活習慣病予防のための特定健康診査及び特定保健指導や、その健診結果から重症化予防のための腎臓予防教室などを実施しています。また、ジェネリック医薬品の普及啓発で、「ジェネリック医薬品希望シール」の配付やジェネリック医薬品への切り替えで薬代の負担が減る被保険者に差額通知を年2回送付し、医療費の削減に取り組んでいます。

Q 節薬バッグの成果と今後は。

A 節薬バッグは、処方通りに内服することへの意識づけや残薬について声かけのきっかけになったと認識しています。今後も切れ目ない在宅医療と介護の提供体制を構築し、高齢者等への正しい服薬管理の啓発も行いたいと考えています。

※節薬バッグ：余った薬を薬局に持参してもらうためのエコバッグ

バス事業者撤退後の 移動手段確保は

Q 香取市から千葉交通が撤退する理由
は。

A 新型コロナウイルス感染症の感染拡大による生活様式の変化や交通事業者の運転手不足の影響が路線バスの減便という形で顕在化し、令和6年4月の労働基準法の一部改正に伴う運送業における働き方改革が実施されたことから、さらに現在の公共交通体系の維持が困難な状況となっています。

Q 路線バス・代替バス・循環バスに代わる
移動手段はどうなるのか。

A 公共交通の課題や変化に対応し、市民の移動手段を確保することを目的に、公共交通拠点と各地域の連携強化による利便性の高い公共交通網の構築を基本理念とした「香取市地域公共交通計画」を令和6年3月に策定し、計画に基づき公共交通の再編に取り組んでいます。令和6年10月の公共交通の再編では、廃止となる路線をワゴン車を使用して代替することにより、移動の足を確保します。

香取市全域で 乗り合いタクシーの実施を

Q 自宅から目的地まで予約により移動できる乗り合いタクシーの実施地区は。

A 山田地区、栗源地区、佐原の一部地区で自宅周辺から目的地まで乗降できるデマンド交通の運行を開始し、市内の移動のしやすさの向上を図ります。

Q 香取市全域を乗り合いタクシーが実施できないのはなぜか。

A 今回の公共交通の再編は、大きな変更を伴うものであり、交通事業者との調整が必要であるため、10月1日からの運行状況を見て、いろいろと課題も整理しながら検討していきたいと考えています。

Q 現在の香取市高齢者事業（高齢者タクシー券）の対象は。

A 香取市福祉タクシー事業では、高齢者と障がい者と両方を対象としています。



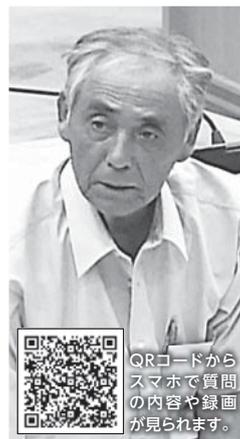
くほき とういち
久保木 宗一 議員

Q 乗り合いタクシーエリア外の高齢者と高校生には足が必要なので、福祉タクシー事業として、タクシー券等の補助をして、公平性を保つてはどうか。

A 福祉タクシー事業については、新たなデマンド交通の運行状況も踏まえながら、今後の事業内容を検討しているところですので。

意見 自宅から目的地まで移動できる乗り合いタクシー導入の公共交通計画をバス事業者やタクシー事業者に遠慮して作ってこなかった責任がある。公共交通空白地区、新たに空白地区になる地域住民のためのタクシー券の発行増額を実施すべきである。さらにタクシー事業者の同意が得られないのなら、他の観光バス事業者等、民間事業者に依頼し、それがだめなら香取市が直接運転手を雇用し、香取市全域で乗り合いタクシーを早急に実施すべき。

香取市の 水道加入率の現状は



さとう よしふみ
佐藤 好文 議員

Q 市民にとって必要なのは飲料水です。合併以前から地下水汚染がある地域があり、水質検査の結果によって水道事業の要望が大きくなりました。水道の加入状況は。

A 事業認可区域の住民基本台帳世帯数に対する給水世帯数の割合は、平成19年3月末、佐原地区68.47%、小見川・山田地区89.77%、栗源地区70.65%でした。水道統計調査では、事業認可区域内人口に対する給水人口の水道普及率は全体で平成19年3月末83.7%が令和6年3月末82.7%でした。

Q 加入促進の指導状況は。

A 新規水道管布設工事の際に、隣接住民へ文書の郵送や個別訪問で加入を進めています。

Q 自家用飲料水(井戸水)の検査の進め方は。

A 対象の自治会で希望者の取りまとめ後、サンプルを抽出し、検査機関に分析を

依頼しています。検査結果が不適合の場合には飲用指導のほか、浄水器の設置や補助制度の説明をしています。

Q 水道施設統廃合事業を進める要因は。

A 各給水場の施設の統廃合や老朽化した小見川浄水場の全面改修を行い、水道水の供給の安定性、施設の効率性を向上させるとともに、耐震化を図り、災害に強い水道を構築することを目的に進めています。

学校給食の完全無償化実施時期は

Q 県内ではすでに15市町村が無償化を実施しています。学校給食法では、給食は教育の一環と位置づけ、給食費も教科書同様に公費負担とすべき無償化は国が実施すべき施策です。8月には市内の2団体が小学校全学年の無償化の実施を求めています。無償化を国の制度とするようにと国へ要請

している。

するよう多くの署名が市長に提出されています。無償化が実施された対象児童数は全体の何割か。

A 無償化の現状は、令和6年8月現在、小学生391人、中学生1213人、第3子以降が417人と全体で、2021人となり、約50.6%となります。

Q 対象外児童数の無償化の時期は。

A 無償化に要する費用は年間約2億4439万円余りになります。国、県の動向を見ながら財源の確保に努め、完全無償化を目指します。

Q 地元産食材の利用は。物価高騰への対応は。

A 食育を推進する国、県の取り組みのと可能な限り地元産を利用しています。令和6年度当初予算では、物価高騰対策で、給食材料費を15%増額して計上し、保護者負担を増やすことなく対応をしています。

Q 完全無償化が実施できなかった要因は。

A 主に無償化の対象拡充に伴う負担増等や対応する予算の多くを国の臨時交付金等を財源としているためです。

不登校の児童・生徒に 学びの確保を

Q 公立小中学校の不登校児童生徒数が令和元年度から増加傾向にあることをどのように捉えているか。

A 近年、不登校を原因とした長期欠席児童生徒数は、増加傾向です。全国的に2016年度から増加が顕著になり、特に2020年度から増加率が一層高くなっています。香取市は全国平均から比べると不登校を原因とした長期欠席者の発生率が半分以上の割合ですが、実際に増加していることに対して重要な課題であると認識しています。

Q 不登校の児童生徒の支援を行う香取市教育支援センター「ふれあいステーション」が小見川地区に設置されているが佐原地区にも設置できないか。

A 佐原地区の児童生徒の中にも利用希望者が一定数見られるため、開設に向けては今後も取り組むべき課題と考えています。

空き地に繁茂した雑草等の対策を

Q 空き地に繁茂した雑草等の対策として地権者に指導、勧告、命令、そして行政代執行ができる「空き地に繁茂した雑草等の除去に関する条例」の制定が必要だと考えるが、見解は。

A 「空き地に繁茂した雑草等の除去に関する条例」の制定については、国の動向や他自治体の状況等を踏まえ、引き続き調査研究していきたいと考えています。

婚活支援事業の復活を

Q 未婚化・晩婚化の対策として、香取市が運営する婚活支援事業を再開できないか。

A 令和元年度まで香取市が実施していた婚活事業「かとり縁結び大作戦」は、平



たしろ かず お
田代 一男 議員



QRコードから
スマホで質問
の内容や録画
が見られます。

成30年度の市民事業仕分けの結果を受け事業を廃止しました。これは市民の意見を反映したもので、事業を再開するためには、十分な議論や検討が必要と考えます。香取市の事業ではありませんが、現在、「一山まちづくり協議会」と「小見川中央地区まちづくり協議会」が連携し、結婚相談事業を実施しています。また、令和6年度は、移住定住を担当する香取市地域おこし協力隊が中心となり、香取市と連携して婚活ツアーを実施予定で、さらに千葉県ではメタバースを活用した婚活事業を令和6年9月に実施予定です。こうした活動や「地域少子化対策重点推進交付金を活用した他自治体の状況を調査し、香取市としての婚活支援の方向性を研究していきます。

小さな命を守る 施策の推進を

Q 香取市の保護猫活動の具体的な施策として、「さくらねこ無料不妊手術事業」導入に向けた検討状況は。

A 市の保護猫活動の取り組みとして、飼い主のいない猫の増加を抑え、地域の公衆衛生の向上及び良好な生活環境の保全を図るため、活用について検討を進めています。

Q 「さくらねこ無料不妊手術事業」の他に保護猫活動に対する支援体制は。

A 犬及び猫の無秩序な繁殖を抑制し、周囲に対する危害及び迷惑の防止を図るため、避妊・去勢手術を受ける犬・猫の飼い主に対して手術費の助成を行っています。

Q 福祉施設「香取の杜、中々」の飼育崩壊で飼いきれなくなった猫や野良猫に関する取り組みが新聞紙上で紹介され反響があった。このような施設活動の評価は。

A 飼育崩壊した猫が福祉施設で引き取られ、利用者の癒しとなり、穏やかに過ごしていることは、保護猫の居場所づくりの観点から有効な取り組みと認識しています。

公共交通・移動支援の充実で 住みやすく暮らしやすい香取市に

Q 香取市の公共交通の現状は。10月に公共交通はどのように再編されるのか。

A 新型コロナウイルス感染症の感染拡大による生活様式の変化や交通事業者の運転手不足の影響が路線バスの減便という形で顕在化し、令和6年4月の労働基準法の一部改正に伴う運送業における働き方改革が実施されたことから、さらに現在の公共交通体系の維持が困難な状況となっています。公共交通の再編では、路線バスの統廃合で廃止となる路線をワゴン車を使用して代替することで移動の足を確保するとともに、山田地区、栗原地区、佐原地区の一部でデマンド交通の運行を開始し市内の移動しやすさの向上を図ります。

Q 路線バス減便や運転手不足等の問題が顕在化し、市民の移動手段の確保が重要なとなった。今後の公共交通の利用促進の具体策は。



つじ たつひろ 議員

A 10月運行開始のデマンド交通に運転経歴証明書保有者の料金区分を設けて料金を割引くことで、新たな利用者を増やす取り組みを行います。

命を守るための 自転車用ヘルメットの購入助成を

Q 令和5年4月施行の改正道路交通法で、自転車用ヘルメットの着用が努力義務とされた。香取市の自転車用ヘルメットの着用率と着用率向上の取り組みは。

A 着用率は、令和5年7月のデータで全国平均が13.5%、千葉県は6.4%で、全国39位でした。着用率向上の取り組みは、交通安全運動やふるさとフェスタさわら等のイベントで啓発活動に努めています。

Q 銚子市、旭市、神崎町、東庄町では、自転車ヘルメットの購入助成が始まっている。香取市の購入費助成の考えは。

A 近隣市町の情報を収集し、調査、研究していきたいと考えています。

人口減少に対して 多角的な政策を



ま え だ ま さ ゆ き
前田 誠之 議員

Q 関係人口を創出することは、人口減少対策として重要ですが、香取市としてどのような方策を考えているのか。

A 観光、産業振興や地域おこし協力隊の活動など、様々な施策によって関係人口の創出を推進しています。

Q 千葉県が実施している副業人材マッチングを、香取市としてどのように捉えているのか。

A 香取市として、どのような協力ができるところを含め、研究していきたいと考えています。

Q 複数の大学が香取市をフィールドワークの場として、様々な活動・研究をしている。香取市として各大学との連携を検討すべきでは。

A 現在、東京情報大学及び千葉工業大学と連携協定を締結し、地域振興活性化の推進を図っています。様々な大学とどのような連携が可能か検討していきたいと考えます。

Q 大学との連携と併せて、香取市内の高校との更なる連携を検討すべきではないのか。

A 令和5年度、佐原白楊高等学校と連携し、職業感育成プログラムを実施しました。今後も、香取市内の高校と連携を図っていきたく考えます。

地域おこし協力隊の更なる活躍を

Q 現在、何名が活動し、どのような業務についているのか。

A 令和6年9月1日現在、20名が活動しています。農業振興分野6名、移住・定住分野4名をはじめ、関係人口の創出、フィルムコミッションの推進等の様々な分野で活動しています。

Q 任期終了後のキャリア形成、定住につなげるための方策を検討しているのか。

A 任期終了後のキャリア形成や定住に向けた支援策を隊員とともに検討しているところです。

Q 農業部門の増員の検討は。

A 今後、任期が終了する隊員の成果なども参考に、増員した場合のサポート体制も含め研究していきたいと考えています。

香取市の撮影地としての整備とPRを

Q 香取市の撮影地としての可能性を、どのように考えるのか。

A 香取市は、比較的都内から近いことや佐原の歴史的町並みなど、撮影地としての観光資源が数多くあることから、映画やテレビ番組等の撮影地として活用されることで、観光客の増加やそれに伴う地域経済の活性化等の可能性があると考えます。

Q 6月に任命した政策アドバイザーと、どの様に協力していく予定なのか。

A 制作会社と市町村のフィルムコミッション等をつなぐロケーションコーディネーターの専門的な知見から、制作会社が求める撮影地の選定基準や必要な情報、市内の撮影候補地の整理などに協力いただく予定です。



選挙管理委員会委員長
くさかべ あまね
日下部 天音さん

佐原中学校 選挙管理委員会委員長に インタビュー

Q1

香取市選挙管理委員会の出前講座の感想は。

A 中学3年生になると公民で選挙について勉強しますが、1、2年生にとっては馴染みがないのではないかと思います。今回の出前講座ではわかりやすく教えていただいたので、選挙制度を身近に感じることができました。

Q2

将来、市長選挙・市議会議員選挙等の投票ができるようになったらどのようなことを考えて投票しますか。

A 選挙権を得たときには、自分に関係ないとか、自分の一票では変わらないだろうなどはとは思わずに少しでも香取市の力になればいいと思っています。

Q3

生徒会選挙のように自分達の代表を決める選挙を経験して。

A 1、2年生の時の選挙では、どの候補者もい演説をしていて、だれに投票するかとても迷いました。今回は信任投票でしたが、選挙管理委員会委員長として、候補者の演説を聞いて本当にこの候補者に任せられるのかをしっかりと考えて投票して欲しいと考えていました。演説会では、生徒全員がしっかりと演説を聞いていたので、とてもよかったと思いました。

Q4

若い世代の方々が選挙に興味を持つにはどうしたらいいですか。

A 若い世代は、テレビやラジオよりも、スマートフォン等でSNSを多く活用しています。選挙に関する発信をSNS等を多く活用すると若い世代の目に留まり、「あなたの1票が大事」ということが伝えられたら、投票率も上がると思います。

佐原中学校選挙管理委員会委員長 日下部天音さんありがとうございました。

中学生でも、あと数年で選挙権を持つこととなります。現在、若い世代の投票率はとても低い状況にあります。若い世代の方々にいかに投票に来ていただくか、全国的な問題でもあります。香取市議会としても若い世代の方々の関心が低いのは自分たちの責任であると考えて、SNS等を利用して若い世代の目に留まるようなアピールにも心掛けていきたいと考えています。これからも引き続き、いかに市議会にも興味を持って貰えるかを調査研究していきます。

(辻 達広 議会広報特別委員長)



総務政策常任委員会 所管事務調査を実施

令和6年度の所管事務調査は、「投票率の向上」をテーマとして実施しています。10月8日(火)茨城県日立市を視察しました。日立市選挙管理委員会では、高校における移動期日前投票所を実施しています。高校生(18歳)の選挙に対する関心を高め、投票率向上を目的に、高校生を対象とした移動期日前投票所を市内高校に設置する取り組みの実施状況について、説明を受けました。委員会では、香取市での実施が可能か検討し、今後の提言に盛り込むことを考えています。



福祉教育常任委員会 所管事務調査を実施

令和6年度の所管事務調査は、「介護保険」をテーマとして実施しています。9月12日(木)、介護保険事業について、「特別養護老人ホーム 水都苑」、「特別養護老人ホーム 杜の家くりもと」、「社会福祉法人 香取市社会福祉協議会」の関係者の出席をお願いし、施設介護の現状についての勉強会を実施しました。委員会では、各事業の内容や実績をお伺いし、介護保険に係る現状の確認をしました。委員会では、今後も介護保険についての調査研究を継続します。



本会議場にタブレット等の 持ち込みが可能に

令和6年9月定例会から本会議場及び委員会室等にタブレット及びパソコンの持ち込みができるようになりました。

これにより一般質問や質疑等の内容に関する検索等がリアルタイムでできるようになりました。

なお、本会議場及び委員会室等ではこれらの機器による録音、録画、撮影及びスマートフォンの使用は禁止となっています。

また、一般質問のメール等での受け付けに続いて、質疑・討論もメール等での受け付けが可能となりました。

このように香取市議会はさまざまな議会改革を進めています。



本会議等でタブレットが使用できるようになりました



「土の中は銀河」

静岡県浜松市出身
松原レンコンファーム（西部田）
まつばら ほくと
松原 歩久斗 さん（35歳）



実績

2023年
野菜ソムリエサミット **最高金賞受賞**

私は静岡県出身の元サラリーマンです。現在は田んぼを転用し香取市でレンコン農家を営んでいます。以前は長期休みの度に妻の実家で田んぼの手伝いをしていました。汗だくで作業をし、食べたおにぎりがとっても美味しかったのを今でも忘れません。それが、農家への転職のきっかけです。そこから夢中で「農」について調べ、「最高に美味いレンコンを作りたい!」と言う気持ちが私の探究心をさらにかき立てました。そして、気がついた「土づくり」の大切さ。調べれば

調べる程深く関わる土と人間。タイトルにもある通り「土の中は銀河」です。作物が育つ為に必要な栄養は人間の力だけでは得られません。沢山の微生物、つまり「命」が繋いでくれているのです。微生物の力を最大限に引き出す土づくりをしていく、これが松原レンコンファームの農業です。当園のレンコンをきっかけに、香取市に足を運んでくださる方が1人でも多くなるように日々成長して行きます。

12月

市議会を見学しませんか？

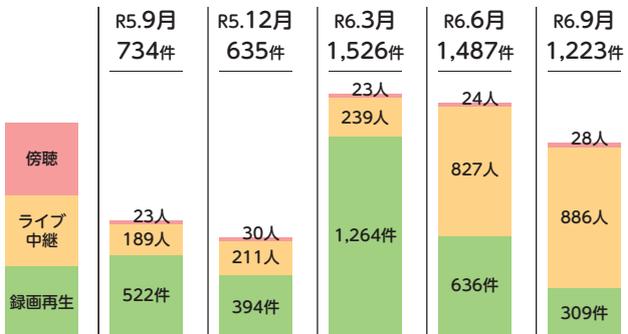
定例会
の日程

議会はどなたでも傍聴できます。開会日に直接、7階傍聴席入口までお越しください。

11/26(火)	本会議
12/ 4(水) 5(木) 6(金)	本会議(一般質問調整日)
9(月) 10(火)	常任委員会
13(金)	本会議

※上記は予定であり、変更となる場合があります。
※請願・陳情の12月定例会での受付は、11月15日(金)午後4時までとなります。

傍聴およびライブ中継、録画再生件数



編集後記

今年も日本各地で台風や大雨による甚大な被害が発生しています。香取市でも令和元年に大きな被害をもたらした台風と同じような進路を進んだものもありました。台風や地震等の災害時に議会が何ができるのかを改めて考えさせられました。市議会といたしましても、引き続き市民の皆様が安心して暮らせる香取市を目指して取り組んで参ります。(井上 徹)

市議会をより詳しく知りたいときは

ご利用ください!

市議会会議録と議会中継

議会だよりは、要約表記で掲載しているため、詳しくは市議会ホームページや会議録をご覧ください。

香取市ホームページ <https://www.city.katori.lg.jp>

香取市議会ホームページ <https://www.city.katori.lg.jp/gikai/>

会議録

会議録は、市議会ホームページ「会議録検索」から閲覧できます。9月定例会の会議録までご覧いただけます。

製本された会議録はこちらで閲覧できます

- 市役所 ☎50-1217
1階 情報コーナー/6階 議会事務局
- 佐原中央図書館 ☎55-1343
- 小見川図書館 ☎80-0511

議会中継

定例会・臨時会のライブ中継は、市議会ホームページで視聴できます。録画映像は、おおよね1週間後から視聴可能です。

9月定例会のライブ中継視聴者数は**886人**、8月27日から9月20日までの録画再生件数は**309件**でした。

秋深まり行く今日この頃ですが、皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか? 今回の議会だよりは、決算審査特別委員会の結果など情報盛りだくさんでお届けいたしました。これからも読みやすく、分かりやすい内容を心がけて参りますので、ご意見ご感想などお寄せいただければ幸いです。(辻 達広)